



2025 年 11 月 13 日

各 位

会社名 パ ス 株 式 会 社
代表者名 代表取締役CEO 松 尾 孝 之
(コード番号：3840 東証スタンダード市場)
問合せ先 取 締 役 星 淳 行
TEL：03-6823-6664 (代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2025 年 5 月 13 日に公表いたしました 2026 年 3 月期（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正

2026 年 3 月期通期連結業績予想値の修正（2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日）

	連 結 売 上 高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想（A）	百万円 4,419	百万円 24	百万円 13	百万円 11	円 銭 0.15
今回修正予想（B）	百万円 2,840	百万円 △483	百万円 △495	百万円 △499	円 銭 △6.57
増 減 額（B－A）	百万円 1,579	百万円 △507	百万円 △508	百万円 △510	円 銭 △6.72
増 減 率（％）	△35.7	—	—	—	—
（ 参 考 ） 前 期 連 結 実 績 （2025 年 3 月期）	百万円 2,253	百万円 △208	百万円 △228	百万円 △276	円 銭 △4.36

2. 修正の理由

当中間連結会計期間の業績につきましては、当初発表いたしました年度予算比において売上高の進捗率は約 29%にとどまっており、営業利益につきましても当初の計画値に達しておりません。

当社グループではかかる当期の業績、また今後、第 3 四半期以降における業績の見通しをふまえても、当初発表いたしました年度予算に達する蓋然性が低いとの判断に至りました。

その主な理由といたしましては、下記のとおりです。

1) コスメ事業

当社グループの主要事業であるコスメ事業においては、当期に新たに投入した新製品の販売プロモーション開始遅延の影響による売上予算の未達が年度の収益計画において大きな影響を及ぼしております。また、顧客獲得ための販売費の先行投資に対する売上高の増加率が当初の予測を下回ることが見込まれることにより、下半期においても当初計画していた売上高並びに収益を実現することが困難と判断しました。

2) ビューティ&ウエルネス事業

従来当社グループにて、収益の柱となっていたビューティ&ウエルネス事業において、当期における新規投入商品の販売開始時期にずれが生じ、機会損失の影響が第3四半期以降にも一定期間継続することが見込まれております。

3) サステイナブル事業

サステイナブル事業においては、同事業の中核となる微細藻類事業並びにカギケノリ事業の収益化に当初目論見より時間を要しております。また、新たに開始した環境機器等の販売においても、仕入先からの納品遅延が発生し、その影響により、予定通りの売上高を計上することができず、第3四半期以降においてもその喪失分を回復することが困難と見込まれております。

4) AI・テクノロジー事業

AI・テクノロジー事業においては、当初、当連結会計年度中の納品、売上計上を見込んでおりました複数の案件が来期に持越しとなったことにより、今期予算の実現が困難となっております。

上記の通り、各セグメントにおいて、様々な要因から当初計画値の達成が困難な状況となっておりますことから、当初発表いたしました年度予算につきまして、上記の通り修正をいたします。

※本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上